



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



犯罪や非行のない地域をつくる

7月1日、「社会を明るくする運動」の保護司会鹿屋支部・鹿屋市更生保護女性会のメンバーが市役所を訪れました。

これは、国民が力を合わせて犯罪のない地域社会を築こうとする運動で、同メンバーは法務大臣と県知事からのメッセージを市長に伝達した後、市内の大型スーパー等で啓発活動を行い、非行防止への理解と協力を呼びかけました。



国民文化祭に向け多彩な文化を披露

6月29日、串良公民館別館大ホールで「串良町文化協会発表会 第30回記念大会」が行われました。

当日は、舞踊や生け花パフォーマンスなどの舞台発表に約120人が参加したほか、約100人が書道や絵画などの作品を出展。訪れた約500人の観客は、舞台上で繰り広げられる演技や展示物を通して多彩な文化に触れました。



行政経営コンサルティングに関する協定を締結

6月27日、株式会社鹿児島経済研究所と鹿屋市との間で行政経営コンサルティングに関する協定を締結しました。

これは経済分析や行政経営分析に関する専門知識を保有する同社の協力により、市が行う調査研究を円滑に推進していくことを目的としたもの。今後市の行政経営上の課題について、分析やアドバイス等が行われます。



高須に残る100年前の線路跡を歩く

7月8日、「まちあるき発見塾 in高須・浜田」が開催され、参加者20人が高須に残る100年前の線路跡を歩きました。

道中では、国鉄OBの上迫 英一さん、中村 幹雄さんが線路脇に残る「100m標」や国鉄移管とともに廃駅となった「滝の観音駅」にまつわる話などを紹介。参加者は、当時の大隅線に想いを馳せていました。



元気いっぱい泳ぎ初め

7月7日、高須町の高須海水浴場で「夏季観光施設開設式」が行われました。

消防、警察、地元関係者など約30人が参加して、安全祈願の神事がとり行われた後、高須小学校の児童24人と高須保育園の園児36人が、まだ冷たさの残る海で元気いっぱい泳ぎ初めを行いました。浜田、高須両海水浴場は、8月31日まで開設されます。



錦江湾クリーンアップ作戦

7月6日、高須・浜田海岸で「錦江湾クリーンアップ作戦」が行われました。

これは、錦江湾の自然を保全していくために、湾岸地域が一体となって取り組む清掃活動のことで、毎年夏に実施。

当日は、地元町内会と市内団体などから約150人が参加し、汗を流しながら、海岸に漂着していたごみ約1.2トン回収しました。